

学校だより 7・8月号



川崎市制100周年を祝いつつ

校長 柴田 雅之

梅雨らしく、蒸し暑い日が続いています。寒暖差もあり、体調管理が難しい時期ですが、毎日元気に登校してくる子どもたちの姿に安心しています。そんな時期ですが、梅雨は梅雨らしく雨が降ってくれないと、夏の水不足が心配になります。これから日に日に暑さが増していきそうです。学校でも子どもたちの健康管理を十分に心がけていきます。

そんな中、水泳学習は順調に行えています。どんなに暑い日でも、子どもたちにとって、最初と最後のシャワーは、やっぱり地獄のシャワーのようですが、水の中での活動はとても楽しそうです。水泳ボランティアとして、たくさんの方に見守りをいただき、ありがとうございます。学校としては本当に助かっています。安全第一で楽しく学習を進めていきたいと思えます。

また、先日の学校公開日には大勢の方にご参観いただき、ありがとうございました。子どもたちも嬉しそうに張り切っていました。教室に入り切れず、ご不便をおかけした点は申し訳ありませんでした。学校は、毎日ご参観いただけるスタンスでおりますので、いつでもどうぞお越しください。

6月中旬に5年生が自然教室に行ってきました。お天気に恵まれ、充実した活動ができたようです。その様子を聞いて感心したことは、準備の段階から自分たちでより良いものにしようという気持ちを持ち、主体的に取り組んだということです。現地においては、いつ、何を、どのようにすればよいのかをしおりを見ながら、また、友達同士で声を掛け合いながら考えて行動していたということです。失敗もあったようですが、一生懸命頑張ったうえでの失敗は、成長の糧となります。これからも失敗を恐れず、挑戦して行ってほしいです。学校で子どもたちを迎えた時には、たった3日ですが、行く前よりも少し大人びてたくましくなった印象を受けました。自分たちで作り上げた自然教室は、達成感、満足感いっぱい、心に残る素敵なものになったことでしょう。

6月30日、7月1日には、6年生が修学旅行に行ってきます。自然教室とは取り組みが少し異なりますが、歴史と自然を学びつつ、仲間との一泊二日を充実したものにしてほしいと思えます。

その6年生ですが、フレンドリー活動で最上級生としてリーダーぶりを発揮しています。グループのメンバーに楽しんでもらえるように活動計画を立て、みんなの前では、少し戸惑いつつもしっかり仕切っていて、緊張しながらも一生懸命頑張っています。回を重ねるごとに頼もしくなっていくことでしょう。これからの成長を温かく見守っていききたいと思えます。

7月1日は川崎市の市制記念日です。今年100周年で、一年間いろいろな催しがあるようです。機会があればお子さんと参加してみるのもよいですね。川崎市のブランドメッセージは「Colors, Future! いろいろって、未来」です。昨年度の学校だよりでこのことを紹介した際に、「私はこの言葉から『いろいろな子がいて、いろいろな人がいて、そんな一人一人がつながり、かかわり合いながら、よりよいまち、よりよい学校になっていったらいいなあ』という思いが広がっていきます。」と書いています。そして、今年度4月にご紹介したように、本校の50周年のスローガンは、昨年度子ども実行委員が考えた「50年の思い 未来にはばたけ 虹色ちよがおか」です。川崎市と千代ヶ丘小学校には通じるような感じがします。川崎市の100周年を祝いつつ、千代ヶ丘小学校の創立50周年がさらに楽しみな気持ちになってきました。

※「あっ、そうなの！麻生区長寿日本一 ～その先へ」

寝る子は育つ（アタマもカラダも）夏休み、生活リズムが乱れがち（夜更かし・朝寝坊傾向）です。大切なのは睡眠。睡眠は脳と体を成長させる役割があります。朝は太陽の光をあびて（⇒体内時計が調節）、朝食をしっかり摂り、日中は体を動かし、夜更かしの習慣化（特に寝室でのスマホ・タブレットからのブルーライト（短波長光⇒体内時計を覚醒してしまいます）を避けましょう。